



ポリテク修了生の声

ハロートレーニング

～職業訓練で就職への“武器”と“自信”をGET!!～

榮さん（F Aソリューション技術科）

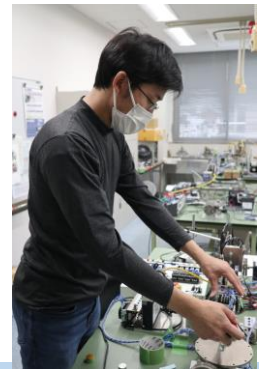
1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

手に職を持っていなかったため、将来のことを考えて、何らかの技術職につながる勉強をしたいと思っていました。前職までは加工業で、機械を動かす仕事をしていましたが、機械の製作や修理、動かすためのプログラミングを作る側の技術者に対して憧れを持っていました。ポリテクセンターの施設見学でも複数コースを見学した中で、電気配線や制御盤用の金属加工といったハード面と、機械を制御するためのプログラミングなどソフト面の両方を学べるF Aソリューション技術科の受講を決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について

自分の場合は、電気の基礎からわからないことばかりでしたが、授業でわからないことはその場で質問出来ますし、疑問点を書き出しておいて、授業後にも質問できました。例えば、電気分野の資格試験の中で必要となる部分はどこか、絞って教えてもらうなどして覚えることもできました。実技試験の練習もできる環境があり、独学で勉強するよりも遥かに身に付けることができます。

プログラムを制御ソフトに打ち込んで、自分で配線したコンベアやモーターを動かしたりタッチパネルで操作出来るようにしたりと、設備や機器がないと出来ない経験も積むことが出来ました。



3. 訓練受講中の就職支援について

指導員や就職支援アドバイザーとの面談は、就職活動の指針として非常に重要です。

入所直後から無理のない範囲で積極的に面談を活用することで、就職活動の下準備が進められ、早くからスタートを切ることが出来ました。なかなか仕事のイメージが固まらない段階でも、準備出来ることはしておく、訓練の後半に大きな余裕が生まれて、就職活動にも集中できると思います。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

人によっては入所前に訓練の全体像や就職先、就職後の仕事内容を具体的に把握・イメージすることは難しいかもしれませんが、自分のように未経験分野に転職したいと考えている方は、説明会・個別相談に参加されることをお勧めします。職業訓練の受講には6ヵ月という時間はかかりますが、今まで知らなかった知識や技能を確実に身に付けることが出来ます。ぜひ、受講して欲しいと思います。

F Aソリューション技術科 ～身につく！見つける！ワザと仕事～

～日常にあふれる自動化された機械たち！機械の自動化には欠かせない技術を学ぶ！～

世の中には、自動化された機械や設備がたくさんあります（例えば、エレベーター、自動ドア、自動販売機などを始め、製造工場の生産ラインなど）。当科では機械や設備などの自動化に欠かせない制御について理解し、自動化システムの構築に必要な知識・技術を基本から学びます。具体的にはPLCを中心とした制御プログラム、制御盤設計・製作、タッチパネルの作成、自動化システムの構築等を学びます。



